

I 第4回航空/海上(合同)更改専門部会の結果報告

平成27年2月20日

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社



1. 第4回更改専門部会議事要旨

第4回 航空・海上（合同）更改専門部会 議事要旨

1. 日 時 : 平成27年2月3日(火) 15:00~16:30
2. 場 所 : 川崎市産業振興会館1階ホール
3. 出席者 : 別紙のとおり
4. 議事の概要
 - (1) 開会
部会長である東京税関山根総務部長が開会を宣言。
 - (2) 江上取締役挨拶
センター江上取締役より、更改専門部会の開催にあたり挨拶が行われた。

(続いて事務局より、配布資料の確認と議事に関する注意事項の説明。)
 - (3) 第6次NACCS詳細仕様(案)について
平成27年1月15日に開催されたワーキンググループにおいて取り纏められた第6次NACCS詳細仕様の中間報告(案)について、松田企画部長より、資料に基づき説明が行われた。引き続き意見交換が行われ2点の確認があった以外には発言はなく説明の内容をもって情報処理運営協議会に中間報告(案)として報告することが満場一致で了承された。
 - (4) 今後の予定(スケジュール)について
詳細仕様検討の今後の進め方について、事務局(センター)より、資料に基づき説明があり、本年6月に更改専門部会を開催して2回目の中間報告を行うことが了承された。
5. 意見交換の概要
第6次NACCS詳細仕様・中間報告(案)の中に「バックアップ機能の改善」が、システムの安定性・信頼性に関する項目として挙げられているが、その内容に関して、「切替時間等の短縮化」については、実際に切替作業に掛かる時間だけではなく、その前に切替え実施を判断するのに要する時間もあることから、この判断する時間も含めて(障害発生後)どのくらいあれば切替えが可能なのか、詳細仕様が最終確定するときには具体的な明示があるのか。

また、「切替方法の改善」については、ワーキンググループにおいて複数の委員から改善措置をとった場合の実務上の影響に関して質問があったと思うが、その点について今後の整理はどうなるのか。(委員)

「切替時間等の短縮化」については、切替判断に要する所要時間を含めた全体の切替時間については、弊社としても重要な課題と認識している。今後、次期システムの稼働開始に向けて試験環境下で実際にメインとバックの切替試験を行い、その結果等を踏まえながら検討を進めていきたいと考えている。このため、詳細仕様の検討段階では、具体的な切替時間をお示しすることは難しいことをご理解いただきたい。

「切替方法の改善」については、一部委員の方からお尋ねについては、個々の疑問点等の詳細を確認して対応していきたいと考えているが、ネットワークベンダーの確定以降でないとは詳細な検討が出来ない部分も多々あるため、同ベンダー決定後に速やかに詳細について検討を行ったうえで、ワーキンググループ等に提案したいと考えている。(事務局)

以上

2. 第4回更改専門部会における意見等報告

項番	議題	項目	意見・要望等	検討内容（回答）
1	—	第6次NACCS詳細仕様 中間報告（案） 別紙1 第6次NACCS対象業務等一覧	（要望）（関係団体） 第6次NACCS詳細仕様 中間報告（案）の「別紙1 第6次NACCS対象業務等一覧」の中から、e b M S処理方式に対応して欲しい輸出入者の入力及び出力業務をピックアップしたのでご対応いただきたい。	検討いたします。